



## 2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日  
上場取引所 東

上場会社名 小林製薬株式会社  
コード番号 4967 URL <https://www.kobayashi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山根 聡  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 CFOユニット長 (氏名) 中川 由美 TEL 06-6222-0142  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	114,459	△3.9	16,976	△12.4	17,921	△14.0	5,344	△65.5
2023年12月期第3四半期	119,115	4.2	19,387	3.4	20,837	2.0	15,498	6.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 7,173百万円 (△69.9%) 2023年12月期第3四半期 23,795百万円 (19.3%)

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
2024年12月期第3四半期	71.90
2023年12月期第3四半期	203.64

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	250,484	204,694	81.5
2023年12月期	267,473	204,816	76.4

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 204,033百万円 2023年12月期 204,370百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	43.00	—	58.00	101.00
2024年12月期	—	43.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	59.00	102.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	169,000	△2.6	24,000	△6.9	25,500	△6.7	10,700	△47.4	143.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
連結業績予想の修正につきましては、本日（2024年11月8日）公表いたしました「特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有  
新規：1社 (社名)KOBAYASHI Pharmaceutical Manufacturing(Thailand)Co.,Ltd.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	78,050,000株	2023年12月期	78,050,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	3,711,112株	2023年12月期	3,711,086株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	74,338,906株	2023年12月期3Q	76,108,370株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1.経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社は2024年11月8日（金）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料につきましては、開催当日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	8
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(収益認識に関する注記) .....	10
(重要な後発事象の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当社が販売しております機能性表示食品「紅麴コレステヘルプ」を摂取された方において、腎疾患等が発生されましたことについて、数多くの皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、心より深くお詫び申し上げます。現在も、汚染経路の推定等の調査は行政主導で継続中ではございますが、健康被害にあわれたお客様への補償について真摯に対応し、再発防止に向けた取り組みを進めることで、信頼回復に努めてまいります。

当第3四半期連結累計期間における当社グループをとりまく経営環境は、新型コロナウイルス感染症の落ち着いたに伴って多くの国で経済活動が再開し、国・地域を越えた移動も増加傾向になる中、原材料価格の高騰やエネルギーコスト上昇に伴う消費低迷の懸念や、地政学リスクの高まりなど、先行き不透明な状況が続きました。

その結果、売上高は114,459百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は16,976百万円（前年同期比12.4%減）、経常利益は17,921百万円（前年同期比14.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,344百万円（前年同期比65.5%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

## 国内事業

当事業では、お尻などのブツブツ治療薬「ヒプキュア」や、香りで気持ちを整えることを目指して調香した機能性芳香剤「Sawaday+ & Emotion（サワデーアンドエモーション）」、10大悪臭に効く香りでごまかさない無香料の消臭剤「消臭元ZERO（ゼロ）」や、バリア機能の低下により繰り返す、顔の乾燥荒れや炎症などのトラブルを肌の奥から改善する乾燥荒れ治療薬「キュアレアドライ」など、春に15品目、秋に17品目の新製品を発売し、売上に貢献しました。

また、訪日外国人数の増加に伴い、インバウンド需要も増加し、売上に貢献しました。

しかしながら、紅麴関連製品の自主回収の影響で、特にサプリメントを含む食品カテゴリーが苦戦し、ヘルスケアが減収となりました。

一方、国内は全製品の広告を停止している中でも、特に芳香消臭剤が牽引し、日用品は増収となりました。また、通販においては、定期購入の解約が増えた影響で減収となりました。

その結果、売上高は86,390百万円（前年同期比8.7%減）、セグメント利益は15,995百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は前第3四半期連結累計期間では4,019百万円、当第3四半期連結累計期間では2,940百万円となっております。

## (外部顧客への売上高の内訳)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
ヘルスケア	47,472	43,109	△4,362	△9.2
日用品	34,875	35,280	404	1.2
カイロ	2,564	1,366	△1,198	△46.7
通販	5,670	3,692	△1,977	△34.9
合計	90,583	83,449	△7,133	△7.9

国際事業

当事業では、米国・中国・東南アジアを中心に、カイロや額用冷却シート「熱さまシート」、外用消炎鎮痛剤「アンメルツ」などを販売しており、広告や販売促進など積極的に投資することで、売上拡大に努めました。

米国では、サプリメント・一般医薬品を販売しているFocus社を2023年10月に買収し、それによる売上貢献がありました。また、為替変動の影響による売上の増加も寄与し、増収となりました。

中国では、紅麹関連製品の自主回収を発表しました2024年3月22日以降、国内同様に広告を停止しておりましたが、8月より広告を再開しております。直近の売上は回復基調にあるものの、広告停止していたことによる売上不振の影響をカバーできず、減収となりました。

東南アジアでは、主力の「熱さまシート」と「アンメルツ」が好調に推移し、円安による為替変動の影響による売上の増加も寄与し、増収となりました。

その結果、売上高は31,926百万円（前年同期比7.8%増）、セグメント利益は760百万円（前年同期比74.3%減）となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は前第3四半期連結累計期間では1,528百万円、当第3四半期連結累計期間では1,276百万円となっております。

(外部顧客への売上高の内訳)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	増減	
	金額 (百万円)	金額 (百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)
米国	10,377	13,774	3,396	32.7
中国	9,239	7,530	△1,708	△18.5
東南アジア	5,972	6,280	307	5.1
その他	2,489	3,064	575	23.1
合計	28,079	30,650	2,570	9.2

その他

その他には、運送業、合成樹脂容器の製造販売、不動産管理、広告企画制作等を含んでおり、各社は独立採算で経営し、資材やサービス提供についてその納入価格の見直しを適宜行いました。

その結果、売上高は4,687百万円（前年同期比10.1%減）、セグメント利益は136百万円（前年同期比66.5%減）となりました。

売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおり、その金額は前第3四半期連結累計期間では4,760百万円、当第3四半期連結累計期間では4,328百万円となっております。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

総資産は、前連結会計年度末に比べ16,989百万円減少し、250,484百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（30,363百万円）、受取手形及び売掛金の減少（13,412百万円）、有価証券の増加（2,194百万円）、商品及び製品の増加（7,045百万円）、建物及び構築物の増加（19,195百万円）、建設仮勘定の減少（3,811百万円）等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ16,867百万円減少し、45,789百万円となりました。主な要因は、未払金の減少（10,810百万円）、未払法人税等の減少（3,780百万円）等によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ122百万円減少し、204,694百万円となり、自己資本比率は81.5%となりました。主な要因は、利益剰余金の減少（2,163百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（800百万円）、為替換算調整勘定の増加（953百万円）等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の連結業績予想につきましては、本日（2024年11月8日）公表いたしました「特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	71,536	41,172
受取手形及び売掛金	53,028	39,615
有価証券	8,300	10,494
商品及び製品	13,308	20,354
仕掛品	1,767	1,967
原材料及び貯蔵品	7,006	7,093
その他	3,427	6,034
貸倒引当金	△44	△31
流動資産合計	158,331	126,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,611	29,806
機械装置及び運搬具（純額）	5,152	5,720
工具、器具及び備品（純額）	1,501	2,374
土地	4,900	5,869
リース資産（純額）	964	931
建設仮勘定	24,534	20,722
有形固定資産合計	47,665	65,425
無形固定資産		
のれん	9,655	8,687
商標権	8,792	7,775
ソフトウェア	2,664	2,575
その他	501	504
無形固定資産合計	21,614	19,542
投資その他の資産		
投資有価証券	32,124	30,894
長期貸付金	1,132	1,273
退職給付に係る資産	292	381
繰延税金資産	2,647	3,107
投資不動産（純額）	2,678	2,657
その他	2,163	1,814
貸倒引当金	△1,176	△1,313
投資その他の資産合計	39,862	38,815
固定資産合計	109,142	123,783
資産合計	267,473	250,484

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,745	7,987
電子記録債務	8,560	5,879
未払金	25,037	14,227
リース債務	379	371
未払法人税等	4,059	278
未払消費税等	788	193
賞与引当金	2,705	1,503
製品回収関連損失引当金	—	3,069
その他	5,836	6,124
流動負債合計	56,111	39,635
固定負債		
リース債務	608	592
繰延税金負債	2,594	2,216
退職給付に係る負債	939	998
その他	2,403	2,347
固定負債合計	6,545	6,154
負債合計	62,656	45,789
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,450	3,450
資本剰余金	522	522
利益剰余金	205,681	203,518
自己株式	△24,766	△24,767
株主資本合計	184,887	182,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,819	13,620
為替換算調整勘定	6,403	7,357
退職給付に係る調整累計額	259	332
その他の包括利益累計額合計	19,483	21,310
新株予約権	446	659
非支配株主持分	—	1
純資産合計	204,816	204,694
負債純資産合計	267,473	250,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	119,115	114,459
売上原価	51,011	51,763
売上総利益	68,103	62,695
販売費及び一般管理費	48,715	45,719
営業利益	19,387	16,976
営業外収益		
受取利息	168	159
受取配当金	261	307
不動産賃貸料	221	223
為替差益	217	—
受取補償金	400	306
その他	466	411
営業外収益合計	1,735	1,409
営業外費用		
支払利息	23	23
不動産賃貸原価	79	79
為替差損	—	125
貸倒引当金繰入額	128	137
その他	53	99
営業外費用合計	285	464
経常利益	20,837	17,921
特別利益		
固定資産売却益	2	8
その他	431	0
特別利益合計	434	9
特別損失		
固定資産除売却損	36	44
製品回収関連損失	—	9,947
その他	96	658
特別損失合計	132	10,650
税金等調整前四半期純利益	21,138	7,279
法人税、住民税及び事業税	5,894	3,142
法人税等調整額	△256	△1,208
法人税等合計	5,638	1,933
四半期純利益	15,500	5,346
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,498	5,344

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	15,500	5,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,751	800
為替換算調整勘定	4,379	953
退職給付に係る調整額	164	73
その他の包括利益合計	8,295	1,827
四半期包括利益	23,795	7,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,794	7,171
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

(偶発債務)

当社が販売する機能性表示食品「紅麴コレステヘルプ」を摂取された複数のお客様が腎疾患を発症されているとの報告を受け、本製品及びそれに使用している紅麴原料（自社製造）の成分分析を行った結果、一部の紅麴原料にプベルル酸が含まれていることが判明しました。現在、当社グループ及び当社グループの取引先様において、お客様の健康被害が拡大することを防ぐため、紅麴関連製品の回収を進めております。

当社は厚生労働省及び国立医薬品食品衛生研究所のご協力を得ながら、原因究明に向けて取り組んでまいりました。その結果、プベルル酸に腎毒性があることが確認されております。

当社は原因究明の状況を踏まえ、当社の紅麴コレステヘルプ等の摂取によって健康被害にあわれたお客様に対する補償を2024年8月19日から開始しております。

今後も引き続き、全てのお客様や企業様からのお申し出に対して真摯に対応を進めてまいります。

この状況を踏まえ、当社は当該事象に関連して、主に(1)当社製品の回収、(2)企業様向け紅麴原料の回収、(3)健康被害にあわれたお客様への補償が発生することを想定しており、現時点で合理的に見積り可能な範囲内で、製品回収関連損失引当金として計上しております。

しかし、現時点で合理的な見積りに及ばない範囲については、現在、情報を収集している段階であります。そのため、当社がその総額を合理的に見積ることは困難であり、追加的に費用が発生する可能性があります。

## (1) 当社製品の回収

当社は、販売代理店を通じて小売店に販売しており、小売店での店舗やECサイトにおいて製品をお客様に販売するか、通信販売により直接お客様に販売しております。現在、対象の紅麴製品の販売代理店、小売店及びお客様からの回収を進めております。今後、追加的に発生する返品に関するコールセンターのオペレーション費用や運送料、対象製品を回収するにあたって必要な広告費用等の回収費用を現時点で合理的に見積り可能な範囲内で、見積り計上しております。

## (2) 企業様向け紅麴原料の回収

当社が販売している紅麴原料は当社の直接的な取引企業52社を通して国内外の取引先様に販売されている状況です。これら当社グループの取引先様において、関連製品の回収が実施されており、製品回収に係る情報の収集をお願いしております。当社は紅麴原料を使用した製品（流通在庫等を含む）の回収等の措置にご協力いただけるよう要請しており、取引先様からの情報提供等に基づき合理的に発生が見込まれる製品回収費用を現時点で合理的に見積り可能な範囲内で、見積り計上しております。

## (3) 健康被害にあわれたお客様への補償

2024年8月19日から開始しております、当社の紅麴コレステヘルプ等の摂取によって健康被害にあわれたお客様への補償について、現時点で合理的に見積り可能な範囲内で、見積り計上しております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間において、紅麴関連製品の回収及びその関連費用等について、製品回収関連損失9,947百万円を特別損失として計上しております。製品回収関連損失の主な内訳は、当社製品の回収、企業様向け紅麴原料の回収、健康被害にあわれたお客様への補償となります。

なお、紅麴関連製品に関する製造用設備について、帳簿価額を回収可能価額まで減額しており、当該減損損失217百万円は特別損失のその他として計上しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	3,503百万円	4,870百万円
のれんの償却額	787	1,053

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	国内 事業	国際 事業	計				
売上高							
日本	90,583	—	90,583	451	91,035	—	91,035
米国	—	10,377	10,377	—	10,377	—	10,377
中国	—	9,239	9,239	—	9,239	—	9,239
東南アジア	—	5,972	5,972	—	5,972	—	5,972
その他	—	2,489	2,489	—	2,489	—	2,489
顧客との契約から生じる 収益	90,583	28,079	118,663	451	119,115	—	119,115
外部顧客への売上高	90,583	28,079	118,663	451	119,115	—	119,115
セグメント間の内部売上 高又は振替高	4,019	1,528	5,547	4,760	10,308	△10,308	—
計	94,602	29,608	124,211	5,212	129,423	△10,308	119,115
セグメント利益	16,007	2,963	18,970	407	19,378	9	19,387

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業、合成樹脂容器の製造販売、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額9百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	国内 事業	国際 事業	計				
売上高							
日本	83,449	—	83,449	359	83,809	—	83,809
米国	—	13,774	13,774	—	13,774	—	13,774
中国	—	7,530	7,530	—	7,530	—	7,530
東南アジア	—	6,280	6,280	—	6,280	—	6,280
その他	—	3,064	3,064	—	3,064	—	3,064
顧客との契約から生じる 収益	83,449	30,650	114,099	359	114,459	—	114,459
外部顧客への売上高	83,449	30,650	114,099	359	114,459	—	114,459
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,940	1,276	4,217	4,328	8,545	△8,545	—
計	86,390	31,926	118,317	4,687	123,005	△8,545	114,459
セグメント利益	15,995	760	16,756	136	16,893	83	16,976

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業、合成樹脂容器の製造販売、不動産管理、広告企画制作等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額83百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (収益認識に関する注記)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等の注記）」に記載のとおりであります。

## (重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。